

月刊誌「田舎暮らしの本」 シニア世代部門で全国1位 北海道エリアでは6年連続、総合部門1位

人口1万人未満のまち

総合部門

若者世代・単身者部門

子育て世代部門

シニア世代部門

全国5位

全国6位

全国2位

全国1位



田舎暮らしの本（宝島社）
2024年2月号に掲載された「住みたい田舎」ベストランキングで、沼田町が「人口1万人未満のまち」でシニア世代部門全国1位に輝きました。その他の部門でも上位にランクインし、総合部門でも全国5位となりました。北海道エリアでは、総合、子育て世代、シニア世代部門の3部門で1位を獲得し、北海道エリアで6年連続の総合1位となりました。

移住希望者が主読者のこの雑誌が毎年独自のアンケートを実施し、今回は全国から587自治体から応募があり、ランキングが決められています。

大谷選手から小学校へグローブが寄贈されました

米大リーグで活躍する大谷翔平選手が全国の小学校に寄贈した野球用グローブが沼田町小学校（吉田純一校長）にも届き、1月17日（水）冬休み明けの集会でグローブが児童たちにお披露目されました。

グローブは右利き用2個と左利き用1個で、休み時間になると児童が集まり、「かっこいい!」、「サインが書いてある!」と喜びながら実際に投げる動作やグローブを着けて、使い心地を確かめていました。

